

LIQJ

**夏期学生向け
英語合宿集中講座**

**SUMMER
INTENSIVE
RESIDENTIAL
ENGLISH
PROGRAM**

LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN

ごあんない

一流企業の海外要員や英語教育者を対象にした英語合宿特訓講座を開くなど、質の高い教育研究機関として定評のあるLIOJが、その実績と経験にもとづいて、毎年夏休みに大学・短大生ほか高卒以上の学生一般を対象にした短期の英語合宿集中講座を開設してご要望をおこたえています。

この講座は、海外留学したと同じ環境（英語オンリー）の中にかん詰めになりながら、優秀な外国人講師の指導の下で、朝から晩まで一環した訓練を受け、すでに覚えた読み書き中心の英語力を、聞き話す中心のプラクティカルな英語力に磨きあげてその「実用化」を図ると共に、期間中の合宿生活全体を通じて、外国人及び外国文化に対する理解と適応力を養い、人間的な心の触れ合いを軸にした、より自然で効果的なコミュニケーション能力の開発をねらいとしています。

真剣に英語力のレベルアップを望む学生諸君が全国各地からLIOJに集まり、言葉と文化の壁に果敢にアタックされるようスタッフ一同万全の体制を敷いてお待ちしております。

こんな方におすすめします

- ◎海外留学を控えている方
- ◎留学を終えられた方(帰国語のフォローアップに)
- ◎英語力を生かした就職を希望している方
- ◎英語教師を目指して勉強中の方
- ◎英検、TOEFL、GMAT、ほかの挑戦者
- ◎その他真剣に英語力のレベルアップを望んでいる方



スチューデントラウンジでの歓談

●すいせんのことば

日本人が世界各国人と効果的な対話を行う必要性は、日本にとって死活問題である。

そのためには外国人から会話のレッスンを受けるだけでなく、朝から晩まで生活をともにし、毎日外人社会を背景とするコミュニケーションの実態を体験することが最善の方法である。



西山 千
(国際コミュニケーター)

受講者からの声★★★★★★★★★★★★★★



樋口 克史
ミシガン大学留学中

LIOJを終えて、すぐに渡米、ミシガン大学の英語コースを受講しています。概して日本人は文法力があるのに比べて、ヒアリングが弱いといわれておりますが、私はLIOJのアメリカ人の先生方から生きた英語を学んでいたため、ほとんど苦にならずに授業に入ることが出来ました。今思うと食事の時や放課後など先生方と身ぶり手ぶりで、苦勞して話した事がこちらで日常生活に大変役立っています。本当にLIOJで生きた英語を学べた事は留学を控えた私にとって、最大級の収穫だったと思います。

このLIOJの大学生のための英語合宿に参加して良かったと思うことは、直接生きた英語に接することができたことです。

なかなか外国人と話をする機会のない私ですが、本やテレビ・ラジオで習った英語を実際に役立つものとして身につけるためには、外国人と生活を共にすることが一番必要なことだということが解りました。完全な文章で上手に話そうとして、あまり話せなかった私になによりもまず話すことが大切なことだと、アドバイスして下さいました先生に、今でも感謝しています。



木村 直子
横浜国立大学



浜口真佐樹
信州大学卒
デュボン ファーイースト
日本支社

私は77年に英国のケンブリッジ英語研修ツアーに参加しましたが、授業は半日だけで、講師はパートタイムの学生と主婦などでした。夏休みでしたので日本人が驚くほど多く、授業とホストホーム以外は日本語が氾濫していて、英語を学ぶにも海外旅行を楽しむにも中途半端すぎました。

そこで、英語は国内でも十分学べると考えなおし、78年と79年にLIOJの学生向けコースを受講しました。結果として、LIOJの合宿方式の短期集中コースの方がずっと充実していると思います。外資系の企業の方社試験で英語の面接を橋せずに受けられたのはLIOJのお蔭です。自信をもって、後輩諸氏に推薦します。

夏期学生向け英語合宿集中講座

充実したカリキュラムと楽しい合宿生活

ユニークな教授法〈習うより慣れろ〉

本講座では特定のテキストを使用せず、VTRを使うなどLIOJで研究開発されたユニークな教材とテクニックを用いて、主にリスニング、スピーキングに重点を置いた実践指導を行います。教室では少人数のリラックスした雰囲気の中で、各人にできるだけ多くの話す機会があたえられるよう指導に配慮がなされるので、初級の方でも恐れずに自然に、早く英語に慣れるとともに英語での自己表現能力の向上を図ります。要は「習うより慣れろ」で、初級の方から上級者までレベルに応じて挑戦していただけるのがこの講座の特色です。

◆ 理想的な学習環境 (English Only)

受講者は期間中、多勢の外国人講師と生活を共にし（就寝は別）授業はおろか、食事、課外活動など生活のすべてを英語で行ない日本語の使用は一切禁止されます。

この方法は、Total Immersion方式と呼ばれるもので、受講者は、能力いかにかわらず、これに従わなければなりません。このことが短期間に英語力を飛躍的に向上させるために最も効果的かつ近道であるのはもちろんのこと、外国人講師と共同生活を営みながら、自然に英語が出てくるアットホームな雰囲気の中で人間的な触れ合いを深め、机上の勉強では解りにくい外国人の物の考え方や、言葉のもつ文化的背景を学びとるといった効果を上げることができます。

◆ 優秀な講師陣と理想的な人員構成

講師はすべて専任のNative Speakerでアメリカ・カナダの一流大学の推せんにもとずき校長が毎年渡米して500名を超える多数の応募者の中から面接厳選した学究ばかりです。特に、英語を第2言語として教える学位（ESL修士）を修得した語学教育の専門家を中心に、さまざまな分野から経験豊富なキャラクターをそろえています。講師の構成にあたっては男女をほぼ同数にするほか、担任講師以外の講師とも数多く接触していただけるよう、受講者と講師の人数比率を3対1にするなど、ほかでは見られない理想的な指導体制が敷かれています。

◆ カリキュラム (基本課程)

次の各項目に渡って授業はおろか生活全体を通じて能力別に実践訓練が行われます。

- 1. Listening Comprehension**
Understanding natural speech & pronunciation of native speakers
Developing comprehension strategies
- 2. Speaking Skills**
Developing confidence & speed
Improving pronunciation & intonation
Improving grammar & speaking strategies
Error correction
- 3. Situations**
Appropriate English for different situations
Understanding customs & cultural dimensions such as body language, eye-contact, social values
- 4. Specific Skills**
Speech, debate, discussion techniques, summarization, English logic, etc.



VTRを使った授業

🌀 クラス編成

初日にプレースメントテストを行ない、能力別にクラス編成されます。クラスは8名前後の小人数制で、各クラスは2名の担当講師により、きめ細かい個人指導を行ないます。講座終了後は今後の勉強方法等について担任講師が各人にアドバイスを送ります。

🌀 1日のスケジュール (月曜～金曜)

| | |
|-------------|-----------------------------------------------------------------|
| 8:00～ 8:30 | Breakfast |
| 8:30～12:00 | Fluency development, listening comprehension and special skills |
| 12:00～ 1:00 | Lunch with teachers |
| 1:00～ 2:30 | General conversation skills |
| 2:30～ 5:00 | |
| 6:00～ 7:00 | Dinner with teachers |
| 7:00～ | Time for self-study, evening programs and special events |



授業風景



食事風景



修了証を手にして

🌀 Meal Time

食事時には講師をはさんで4～6名づつが小テーブルについて食事をとりながらリラックスしたアットホームな雰囲気の中で自由な会話を楽しんでいただけます。

🌀 Evening Programs

毎週1～2回夕食後にダンスパーティー、スライドショー、映画会などを企画して、楽しみながらインフォーマルな会話力を身につけていただけます。

🌀 Saturday Morning Programs

土曜日の午前中は、スポーツ大会などクラスレベルに関係ない特別なプログラムが企画されています。参加は自由ですが、講師との人間的な理解を深め合う上で大変良い機会となりますので、受講者は積極的に参加されるようおすすめします。



スペシャルプログラム

受講資格

高校程度の基礎英語力を持つ18才以上の方で、英語の習得をまじめに考え、期間中の合宿生活に耐えられる心身ともに健康な方。

校則

1. 受講者は、能力のいかんにかかわらず、期間中の生活すべてを英語で行なわなければならない。
 1. 受講者は、特別の場合を除きすべての授業に出席しなければならない。
- 注意：故意に校則を守らない場合は、即刻退学を命ぜられることがありますので、ご承知おき下さい。



LIOJ全景

場所および施設

LIOJは小田原市郊外の高台にそびえるアジアセンター内に設置されています。アジアセンターは国際会議場・企業の教育研修場として多くの方々にご利用いただいている地上5階地下2階の建物で箱根山を背に相模湾に面し、伊豆、大島、房総半島などを一望におさめる景勝の地にあります。200名の宿泊設備に加えて会議室、映写設備、冷暖房も完備しており受講者の方には期間中なるべく海外生活に近い雰囲気の中で受講していただくため、宿泊はすべて洋室（バス・トイレ付3～5名の相い部屋）で、食事、レクリエーション、など原則として外人講師と一緒に過していただきます。又、各種スポーツ用具の無料貸出しや、大型バス、コインランドリー、L.L.システム、VTR装置等充実した設備が用意されています。

- ◆交通の便
- | | | | | |
|---------------------|----------|---------|------------------|-----|
| 新幹線 東海道線 小田急線 | } 小田原駅下車 | 駅から車で5分 | | |
| | | | ●東京駅から新幹線こだまで | 42分 |
| | | | ●新宿駅から小田急ロマンスカーで | 70分 |
- 名古屋駅から新幹線こだまで
- 130分

LIOJ (LANGUAGE INSTITUTE OF JAPAN)

日本で初めて全寮制による英語集中教育方式を採用する語学教育・研究機関として昭和43年3月設立。短期間で生きた英語の習得と外国文化の理解を図るとともに国籍を越えた真のヒューマンリレーションを体得していただくため英語オンリーの徹底した生活学習環境を設定して、独自の研究開発をすすめています。

特に、海外派遣要員のための語学教育講座として、全国460社を越える一流企業から高い評価を受けている「企業人向け〈合宿〉英語特訓課程」（4週間）年11回を開催するほか、「大学・短大生向け〈合宿〉英語特訓課程」（3週間）夏2回、中学・高校の英語の先生を対象にした「ワークショップ」、「国際ビジネスセミナー」、「通学コース」などを企画し、すでに1万5千名を越える受講者があり各界から御好評をいただいています。

また、語学教育と文化コミュニケーションの機関誌「クロスカレント」の発行、新しい教材の製作や教授法の開発、在日外人英語教師のための「TEFL会議」の開催、東南アジア諸国からの奨学生の招へいなど、日本の語学教育の発展と国際文化交流に寄与しています。

●LIOJ本部事務局

神奈川県小田原市城山4-14-1 〒250
アジアセンター内 TEL: 0465-23-1677

●LIOJ東京オフィス

東京都港区南麻布4-9-17 〒106
お問合せのTELは本部事務局まで。